

ドラム缶窯による竹材及び木材の炭焼き報告

2025.10.22

9月27日(土)に1号窯に竹材、2号窯に木材の炭焼きを実施した経緯と結果について報告します。

1.炭材の準備

8月20日(水)に竹材加工12束(52.3kg)及び5月24(土)の炭焼きを行った時の未炭2束(7.7kg)を造り
8月23日(土)には木材を16束(81.5kg)を作り、9月10日(水)に竹材14束(60kg)を1号窯に入れ、2号
には木材16束を入れ9月17日(水)に1, 2号窯の蓋を閉め土をかぶして準備を終えた。

竹材と木材の重量と含水量

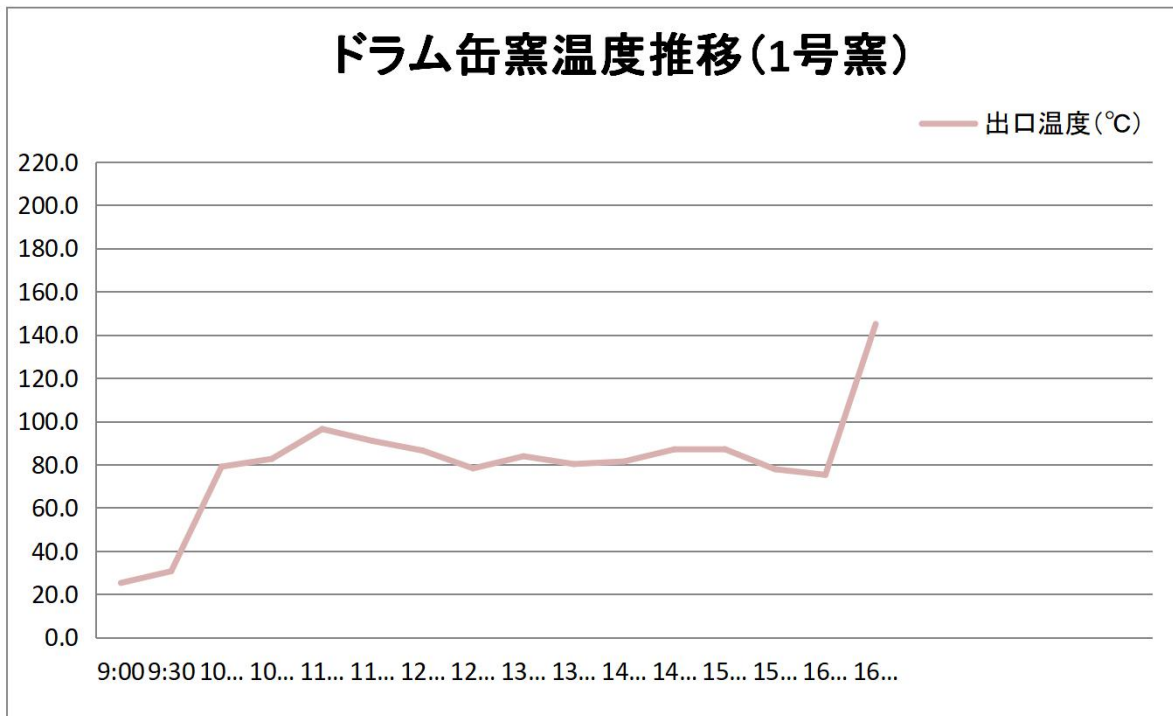
	重 量(kg)	含水量(%)
1号窯用の竹材	60.0	未測定
2号窯用の木材	81.5	未測定

2.炭焼き経緯

9月27日(土)晴 気温は9時現在24.0℃

今回出口温度のみ測定で行った。

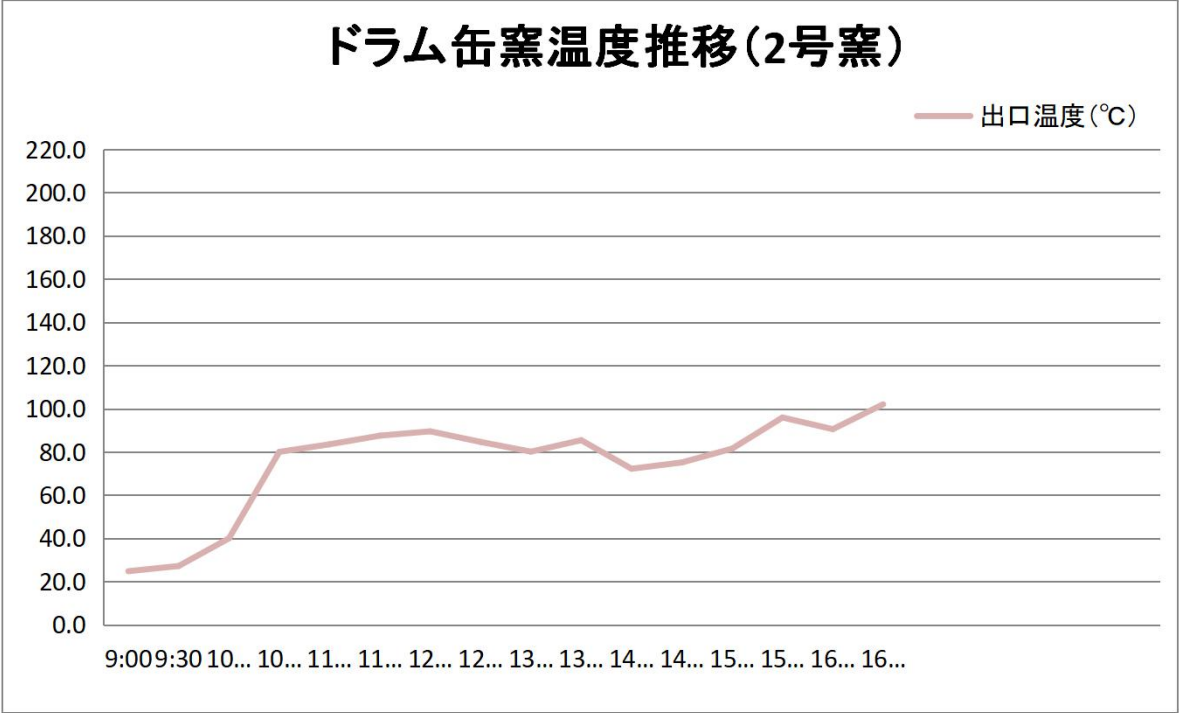
1号窯(竹材)の温度推移をグラフに示す。



炭焼きの推移

9時00分	着火	出口温度25.2℃	
9時45分		出口温度74.2℃	竹酢液出始める。
11時00分		出口温度96.4℃	焚き止し、ベントを取付全閉にする。
11時30分		出口温度90.9℃	ベントを全閉から順次調整
16時00分		出口温度75.2℃	ベントを全開する。
16時03分		出口温度145.0℃	窯閉じ、煙突密封

2号窯(木材)の温度推移をグラフに示す。



炭焼きの推移

9時00分	着火	出口温度24.8℃	
10時15分		出口温度74.8℃	竹酢液出始める。
11時40分		出口温度90.0℃	焚き止し、ベントを取付全閉にする。
12時00分		出口温度89.5℃	ベントを全閉から順次調整
16時00分		出口温度90.5℃	ベントを全開する。
16時03分		出口温度102.0℃	窯閉じ、煙突密封

	1号窯(竹炭)	2号窯(木炭)
炭材重量 (kg)	60.0	81.5
良炭重量 (kg)	15.6	1.2.5
くず炭重量(kg)	1.2	3.6
未炭重量(kg)	3.4	15.3
良炭+くず炭・収炭率(%)	28.0	19.8
竹酢液(ℓ)	2.4	4.0

[illegible]

今回の炭焼きは1、2号窯共8時間掛けて行いました。1、2号窯共にある程度の結果がでたと思いますが、2号窯の木炭に未炭が多くでた。思い当たる原因、焚き付けの木の材質で火力が上がらなかった。?「ならし」の時も温度が上がらなかった。

竹酢液も材が乾燥していたせいかな普通より少なかった。

今回も多くの方にご協力いただきありがとうございました。

橋本/鎌田